

# 宇都宮都市交通戦略推進懇談会だより

vol. 3 - 2024.2.14 -



本市では、目指すまち「スーパースマートシティ」の基盤となる「NCC」の着実な形成に向けて、多様な交通手段が連携した総合的な交通ネットワークの構築に取り組んでいます。今年度は「第2次宇都宮都市交通戦略(平成31年策定)」の中間見直しを進めています。

## 1 令和5年度 第3回宇都宮都市交通戦略推進懇談会の概要

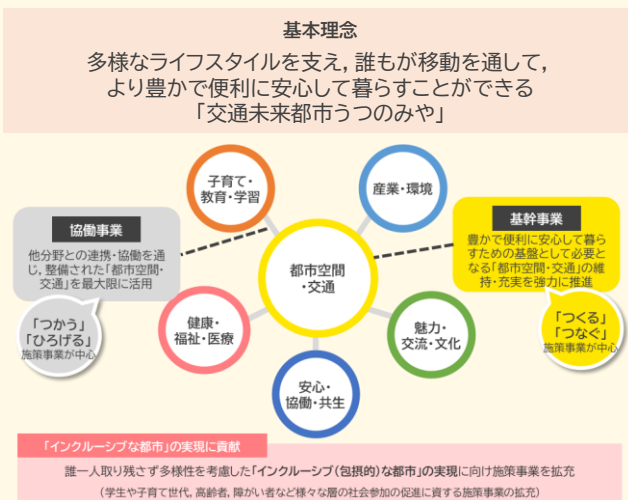
### ■ 計画素案(基本方針、施策事業等)について意見交換を行いました。

- 基本理念は、現行計画の基本理念を骨格とし、「スーパースマートシティ」の要素を追加。
- NCCの形成を支える交通ネットワークの構築をはじめとした「都市空間・交通」の分野を「**基幹事業**」と位置づけ、基幹事業と共に取り組む施策事業を「**協働事業**」として推進。
- 施策事業の実施により算出される指標、そこからもたらされる**成果指標**を設定。

#### <本日のポイント>

- 計画素案について(基本方針、施策事業等)

#### 【基本理念及び施策事業の体系】



## 2 第3回懇談会における意見

- 交通ネットワークの将来の姿では、「移動の軸」と「移動の拠点」とで整理されているが、「**移動の拠点**」の中に「**モビリティハブ**」を位置付けた方が良いのではないかと。
- ライトラインのサービスの更なる充実化として、**運行間隔の短縮**や**乗り継ぎ利便性の向上**を、ぜひ進めていただきたい。
- 宇都宮版「**MaaS**」の推進について、市外からの来訪者の交流・観光促進に向けて、**鉄道・ライトライン・バス等の交通手段を組み合わせたMaaS**を推進できる仕組みがあると良い。
- 目標指標の中に、**障がい者・高齢者団体等の満足度調査**や**外出支援の度合い**等を反映できるよう検討いただきたい。
- 地域内交通について、**道路が狭いエリアに居住するまちなかの方々などの移動手段確保**に向けた取組を早めに進めてほしい。
- 市内東部地域から中心市街地へのバスの乗り入れが再編により、駅へのアクセス性は向上した一方で、障がい者などにとっては、駅構内を通過して乗り換えるのが困難な場合もあると聞いているため、中心市街地に直接行ける**個別路線の再編**も進めてほしい。
- **ライトライン沿線上に魅力ある施設の充実**を望みたい。
- **トランジットセンターの駐車場**が出張者による利用で丸一日利用され、満車になることが多いため、**対策を検討**してほしい。 など



【お問い合わせ先】 宇都宮都市交通戦略推進懇談会

事務局: 宇都宮市総合政策部交通政策課 〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1-5

【TEL】 028-632-2134 / 【FAX】 028-632-5426

【E-mail】 u2015@city.utsunomiya.tochigi.jp